

(別紙4)

事業所名 グループホームとちの木荘

## 目標達成計画

作成日: 平成24年2月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	日常の業務が優先になってしまい余暇活動にゆとり時間がとれない。また、余暇活動もいつも同じでその人にあった個別の余暇、楽しみが提供できない。	個々に何が楽しめるのか知ることができる。	個々に余暇活動を楽しんでいただけるよう日常会話や家族からの情報を収集していく。	6ヶ月
2	48	職員の認知症のそれぞれの症状への理解不足により利用者に対する対応がその時々で違っており利用者の混乱を招いている。	利用者一人ひとりの認知の程度をおさえ職員全員が共通の支援ができる。	利用者の生活史を職員全員で共有し日常生活の中で一人ひとりができる事を家事や余暇活動にいかせるようケアプランに反映していく。	6ヶ月
3				業務と業務外の仕事を整理し仕事の優先順位をつけ利用者とは接する時間を作る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。